

新製品
紹介広視野角のスーパーTFTを採用した
液晶マルチメディアビジョン

液晶マルチメディアビジョン “MMV-133X”

マルチメディア化が進む中で、映像の核となるディスプレイに対して、動画・静止画を含めたさまざまなメディアを明るく見やすい大画面で見たいというニーズが高まっています。

このニーズにこたえ、広視野角・大画面高精細TFT(スーパーTFT)液晶を採用するとともに、デジタル補間技術による高精細な動画像を再現する、テレビ・パソコン対応液晶マルチメディアビジョン“MMV-133X”を製品化しました。

1. 主な特長

(1) 新開発の「NTSC-VGAコンバータ」により、液晶ディスプレイとしては初めて(平成8年10月時点)、テレビやビデオからのNTSC信号を、動き適応型走査線補間技術を用いてノンインタレース処理した、ちらつ

きのない安定した動画像を再現します。

(2) スーパーTFT液晶パネルを採用し、上下・左右140度という広視野角を実現しました。どの角度から見ても、色変化の少ない映像を再現します。

(3) VGA, SVGA, XGA各方式のパソコンに、マルチスキャン対応します。また、テレビチューナおよびビデオ入力端子を装備しており、テレビやビデオ映像も楽しめます。

(4) 奥行き21.5 cmの薄型で、デスク上の場所をとらないコンパクトサイズです。

2. 主な仕様

液晶マルチメディアビジョン“MMV-133X”の主な仕様を表1に示します。

(日立製作所 映像情報メディア事業部)

表1 主な仕様

項目		仕様
全体	寸法	幅386×奥行き215×高さ360(mm)
	重さ	8.8 kg
液晶パネル	表示方式	透過型横電界液晶 低反射ブラックマトリックス(スーパーTFT)
	駆動方式	スーパーTFTアクティブマトリクス
	サイズ	13.3型(270 mm×202 mm・CRT15型相当)
	画素数	2,359,296(1,024×768×3)(XGA対応)
	視野角	上下±70度, 左右±70度
	表示色	1,619万色
消費電力		60 W
標準価格(税別)		550,000円

新製品 紹介

SVGA表示をクリアに再現する マルチメディア対応液晶プロジェクタ



マルチメディア液晶プロジェクタ “CP-L750”

最近のノートパソコンは、SVGA(800ドット×600ライン)液晶ディスプレイ搭載型が主流ですが、その解像度をクリアに再現できるマルチメディア対応の液晶プロジェクタ “CP-L750” を製品化しました。

光学系の改善により、明るさを10%アップ(当社従来機比)した550ANSIルーメンを実現しました。また、集光効率を高めるオプティカルインテグレータの採用により、通常の照明下でも画面の隅々まで均一に、鮮明に表示します。

1. 主な特長

(1) SVGAに対応するとともに、さらに解像度の高いXGA(1,024ドット×768ライン)の表示仕様に対して

も、ウィンドウ表示や簡易再生が可能です。

(2) NTSC, PAL, SECAMなど国際規格のビデオ信号仕様に対応し、大画面でもちらつきの少ない高画質な映像を再現します。

(3) 離れた場所からでもプロジェクタとパソコンを自由に操作できる「ジョイスティック付きリモコン」を標準装備しています。

2. 主な仕様

液晶プロジェクタ “CP-L750” の主な仕様を表1に示します。

(日立製作所 映像情報メディア事業部)

表1 主な仕様

項目	仕様
液晶パネル	1.3インチポリシリコンTFT液晶パネル3枚使用 横832×縦624×3(1,557,504ドット), 画素配列: ストライプ
光源ランプ	250Wメタルハライドランプ
明るさ	550 ANSI lm
解像度	水平解像度500本(ビデオ入力時) 832ドット×624ライン(RGB入力時)
音声出力・スピーカ	2W+2W(ステレオ)
RGB入力	アナログRGB2系統: 15ピンミニD-sub オーディオ2系統: ステレオミニジャック端子
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	350W
外形寸法	幅404×奥行307×高さ146(mm)
重さ	7.9kg
本体標準価格(税別)	840,000円